

活 力 あ ふ れ 感 性 息 づ く 芸 術 文 化 の ま ち 尾 道

こ う ほ う
おのみち

Onomichi City 平成28年(2016)

No.1013
2月号



特集 〈新しい庁舎の魅力発信〉
尾道市役所新本庁舎の
具体的なイメージを紹介します!

もくじ

3 第73回尾道みなと祭

4 特集 〈新しい庁舎の魅力発信〉 尾道市役所本庁舎の具体的なイメージを紹介します！

6 暮らしの窓

因島消防署新築移転～因島消防署・因北出張所統合～／個人番号(マイナンバー)の通知カードの尾道市役所での保管期限は4月3日(日)ですほか

9 健康・福祉

高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種／障害者雇用「企業向け普及啓発セミナー」／家族介護用品購入助成券／特定健診ほか

13 子育て

乳幼児健診・相談・講習会 ほか

15 スポーツ

15 芸術・文化

囲碁大会参加者募集／伝説の女優・原節子をしのぶ／文化財講座Ⅲ ほか

18 情報アラカルト

尾道地域企業合同説明会／市民満足度調査／観光ガイド養成ウオーキングツアー／パソコン講座／市有地の売却／市営住宅入居者募集／写真のまち尾道四季展第7回フォトコンテスト ほか

26 相談

28 協働通信シリーズ㉓

今月の表紙



尾道市民俗文化財に指定されている「百島お弓神事」の1コマです。

島内の3地区から選ばれた15人の射手が、太鼓の合図とともに次々と矢を放ちます。的の中心の「かわらけ」を打ち抜くたびに大きな歓声に包まれました。

将来への決意を表明



1月10日、びんご運動公園健康スポーツセンターメインアリーナで「平成28年尾道市成人式」が行われ、男性488人、女性457人、合計945人の新成人が参加しました。

式では、新成人代表の「二十歳の誓いの言葉」や小学生と新成人全員による合唱などが行われました。

トピックス—Topics—



出初式

1月10日、向島運動公園で「平成28年尾道市消防出初式」が行われ、消防団や消防職員による分列行進や放水演技など、日頃の訓練の成果を披露しました。



一年間の無病息災や豊作を願って

1月17日、山波小学校で尾道市民俗文化財に指定されている「山波とんど」が行われました。地元の人々が担いで、はやしにあわせて練り歩き、最後にとんどに火が付けられました。



日本語でスピーチ

1月24日、総合福祉センターで「第15回外国人による日本語スピーチ大会」が行われ、アメリカ合衆国など7カ国10人が、日本での生活や母国の文化などについて日本語でスピーチしました。

4月23日(土)・24日(日)

第73回

尾道みなと祭

HP <http://www.onomichi-matsuri.jp/>

ええじゃんSANSА・がり



■運営スタッフ募集

日程 4月23日(土)・24日(日) ※1日だけの参加も可。
場所 海岸通り・尾道駅前港湾緑地ステージ
内容 ええじゃんSANSА・がり踊りコンテストの進行補助等
申込方法 3月22日(火)までに、①公式ホームページの応募フォームから申込②参加者全員の住所・名前・年齢・連絡先を電話かFAXで申込
 ※高校生以下は保護者の同意が必要。
申込先 尾道港祭協会踊り部会事務局(尾道商工会議所内) ☎0848-22-2165 ㊟0848-25-2450

きれいなまつり事業 ごみ分別回収ボランティア募集 ～一緒にみなと祭を盛り上げよう!!～

日程 4月23日(土)・24日(日) ※1日だけの参加も可。
場所 ごみ分別ステーション(尾道駅前港湾緑地・長江口ゆとりの広場など)、祭会場全体
内容 ごみの分別回収、来場者への分別指導・エコ啓発活動
申込方法 3月22日(火)までに、①公式ホームページの応募フォームから申込②参加者全員の住所・名前・年齢・連絡先を電話かFAXで申込
 ※高校生以下は保護者の同意が必要。
申込先 尾道港祭協会事務局 (観光課内) ☎0848-38-9184 ㊟0848-38-9293



ごみ分別回収の様子



中国やまなみ街道全線開通記念
—ご当地キャラ登場—



姉妹都市今治市の継ぎ獅子

出店者募集

■フリーマーケット

日時 4月23日(土)・24日(日) 10:00～17:00
場所 市庁舎北側広場
出店資格 市内在住で満18歳以上(高校生除く、業者の出店不可)
募集数 40ブース(間口2m×奥行2.5m。1人1ブース限り)
販売品 個人所有物か手作りの品(飲食物不可)
出店料 各日1,000円
申込方法 3月31日(木)(必着)までに、所定の用紙に記入のうえ、1,000円分の定額小為替証書を同封のうえ郵送

■飲食屋台村

日時 4月23日(土) 10:00～19:00、4月24日(日) 10:00～17:00
場所 尾道駅前港湾緑地
出店条件 市内の業者であること。保健所が許可する飲食物を提供すること。当協会が定めたりサイクル容器等使用することのほか、当協会が定めた事項に従うこと(詳細は要項参照)
募集数 18ブース(間口2.7m×奥行3.6m。出店者会議にて抽選)
出店料 35,000円(2日間)
当協会準備物 テント・電灯・コンセント(20A)各1、ビニールシートほか
申込方法 2月29日(月)(必着)までに、所定の用紙にて申込(用紙は公式ホームページからダウンロード可)
申込先 〒722-0046 長江1丁目3-3 尾道港祭協会協賛部会事務局 ((一社)尾道観光協会内) ☎0848-37-9736



ええじゃん
まのみち

※写真は全て昨年のものです。

特集

22世紀の子どもたちに誇れる
公共空間づくりを目指して

<新しい庁舎の魅力発信>



【新庁舎全景(南側)イメージ】

市民の皆さんに活用していただける空間づくりを目指して、ご意見を伺いながら設計を進めてきました。現庁舎の風情を継承した、新本庁舎の具体的なイメージができあがりましたので、紹介します。これからも「22世紀の子どもたちに誇れる公共空間」となるよう検討を重ね、より活用しやすい庁舎を目指していきます。

☎総務課 (☎0848-38-9334)

憩いの場となる庁舎づくり

尾道水道を望む屋上展望スペース

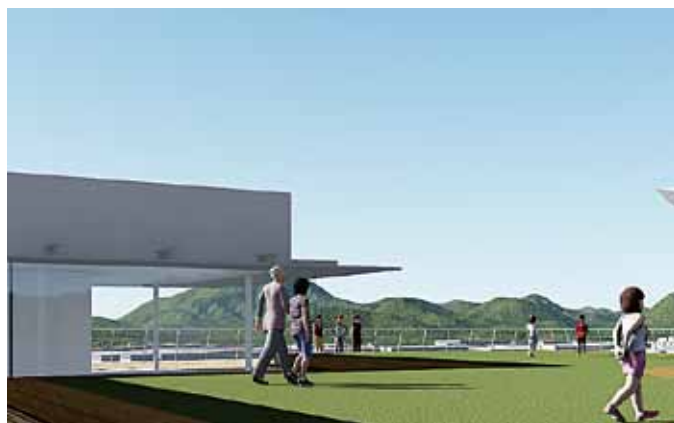
屋上展望スペースからは、南側に尾道水道や周辺の島々、北側に尾道三山を一望することができます。

日本遺産に認定された「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市」の風景をお楽しみいただけます。

また、花火大会の際には絶好の観覧席となります。



【新庁舎1階市民開放スペースイメージ】



【新庁舎屋上展望スペースイメージ】

休日も利用できる市民開放スペース

市民開放スペースは、休日も開放する計画です。執務エリアと完全に区画し、建物の南側を中心に、休日開放するエリアとして快適に過ごしていただけるよう、カフェやキッズスペース、談話スペースやギャラリー、多目的トイレなどの整備をします。

(現時点のイメージであり、計画の進捗により変更する可能性があります。イメージの無断転載を禁止します。)

尾道市役所新本庁舎の具体的なイメージを紹介します!

活用いただける庁舎づくり

多目的スペースと
一体利用ができる
開放的なステージ

約300人が集える
多目的スペース



【新庁舎多目的スペースイメージ】

約300席程度の多目的スペースは、イベントや会合、生涯学習活動の発表の場として活用していただけます。ピアノリサイタル、展覧会、講演会など、ぜひご活用ください。

庁舎の「？」にお答えします

どうして耐震改修しないで建て替えることにしたの？

耐震改修と建て替えを比較し、合併特例債が活用できる平成32年度末までに、100年使える安全・安心な庁舎を整備することで、市の負担を小さくし、新しいまちづくりに大きな効果があると判断しました。



【現庁舎】



【現庁舎ベランダ(南西側)】

※耐震改修を選択した場合…

耐震改修 33~40億円 合併特例債の対象 (市の負担小)	+	近い将来に建て替え 何十億円? 合併特例債の対象外 (全額市の負担)
--	---	---

建物の寿命は延びないため、2段階で多額の費用が必要

《現庁舎の課題》

老朽化

- ・ 築55年で建物老朽化
- ・ 機械設備老朽化

低い耐震性

- ・ 大地震により倒壊または崩壊する危険性が高い

構造課題

- ・ 地下の受電設備(高潮被害も)
- ・ 狭い待合スペースや通路、段差
- ・ 相談室、トイレなどの設備不足

新庁舎は、防災拠点として十分な耐震強度をもたせ、安全・安心の拠点づくりを進めます。